

# 吉野川市 議会だより



高校生議会 (平成28年12月22日)

目次

議案の審議から  
代表質問  
一般質問  
高校生議会

2  
5  
8  
16

クイズ  
あとがき

16  
16



平成28年12月議会 定例会  
会期：平成28年11月28日～12月16日

# 議案の審議から

12月議会では、条例案8件・予算案7件・議員発議1件・その他13件が提案され、審議されました。

## 総務常任委員会

▼吉野川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

▼吉野川市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

▼吉野川市特別職で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

▼吉野川市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例制定について

▼吉野川市職員の給与に関する条例の一部を

計補正予算（第1号）について

▼平成28年度吉野川市一般会計補正予算（第3号）について

### 質問

消防費、常備消防費で2,212万8,000円計上されているが、西消防署建設予定地の購入予定面積は。また、購入に際し、関係者の同意は得られているのか。

### 防災対策課長

購入予定面積は、進入路等も含め、4,200㎡となっている。用地交渉については、徳島中央広域連合において行っており、最終

### 企画財政課長

この補助金は、市内において新築、または購入した住宅に対しての補助金となっている。また、現在88件の申請があり、そのうち転入者は27件の見込みで、市外の方の申し込み割合は全体の3割程度となっている。

本事業は、平成28年度で終了となるが、制度設計等を見直し、継続して取り組むことで、若者定住に向けた政策展開に繋げていきたい。

### 質問

「吉野川市に住んでみんて事業」は、40歳未満の方が対象となっているが、昨今は晩婚化の傾向がある。

今後、年齢制限について特例などの措置をとる

## 文教厚生常任委員会

▼吉野川市佐藤高由教育振興基金条例制定について

▼吉野川市川島老人福祉センター条例の一部を改正する条例制定について

▼平成28年度吉野川市介護保険特別会計補正予算（第2号）について

▼吉野川市飯尾敷地コミュニティセンター及び吉野川市飯尾敷地区公民館の指定管理者の指定について

▼吉野川市美郷ほたる館の指定管理者の指定について

者の指定について

▼吉野川市ふれあい交流の家の指定管理者の指定について

▼吉野川市山川老人福祉センターの指定管理者の指定について

▼平成28年度吉野川市一般会計補正予算（第3号）について

### 質問

民間保育所等施設整備事業補助金の申し込みは1件とのことだが、それ以外にはないのか。

また、各事業所に補助金の概要案内をしただけで、確認はしていないのか。

### 総合支援事業補助金として1回限りの補助金であったが、今回の補正は、民間保育所等施設整備事業補助金であり、これは継続的な補助金となるため、今後申し込みがあればその都度、国に申請し対応する。

### 質問

来年度から川島こども園において自校式で給食をすることだが、2階に給食を運ぶ方法と対策は。

### 健康福祉部次長

埃（ほこり）が入らないよう食器ケースにカバーをし、台車に乗せてエレベーターで運ぶ方法を検討している。

改正する条例制定について

▼平成28年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

▼平成28年度吉野川市後期高齢者医療特別会

### 産業建設常任委員会

▼平成28年度吉野川市一般会計補正予算(第3号)について

▼平成28年度吉野川市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

▼平成28年度吉野川市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について

▼平成28年度吉野川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について

の報告は受けていない。

#### 質問

総務費の「吉野川市に住んでみんで事業」補助金について、補助対象は。

また、市外の方の申し込み割合と本事業の今後の予定は。

ことはできないのか。

#### 企画財政課長

現在の本事業は、夫婦どちらかが40歳未満であれば対象となる。

今後、40歳以上も対象とできるかは、今までの費用対効果を判断し検討したい。

▼吉野川市鴨島児童館の指定管理者の指定について

▼吉野川市鴨島老人福祉センター別館の指定管理者の指定について

▼吉野川市城山老人福祉センターの指定管理

#### 子育て支援課長

申し込みがあったのは1事業所だけであり、その内容は駐車場の用地購入に伴うフェンスの設置および防犯カメラの設置費用であった。

また、平成28年9月の補正時には保育対策

このように、各簡易水道事業の現状を考慮し、上水道の料金を基本とする料金体系とした。

表流水を消毒したりして使用しているが、何らかの原因で汚染したり、水源が枯渇したりすると、上水道の水を送ることもなる。

#### 質問

上水道と簡易水道を接続せずに、料金を統一するの。

#### 水道部長

美郷の東山簡易水道は、一部で水が枯渇する恐れがあるため、平成27年度に東山西部簡易水道と接続した。

東山簡易水道で水が無くなれば、東山西部簡易水道の水を使うことになり、そうすると、東山西部簡易水道利用者の水道料金の方が高くなるという問題が発生する。

#### 経営企画課長

今回の改正は、水道事業に簡易水道事業を統合するということがあり、上水道と簡易水道の管路をつなぐということではない。

そのため、今回の統合で上水道の料金体系

今のところ水は来ているが、ここ4、5年の間に、山川の上水道を引っ張り、中央簡易水道につなげなければならぬ。

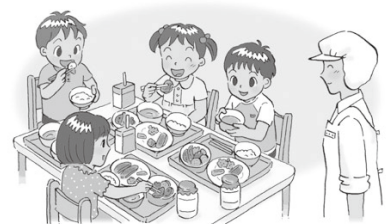
山川の3簡易水道については、現実の給水家庭が減っている。

水道管の敷設には、多大な工事費がかかるため、平成28年度に軽自動車と2トントンの給水車を導入した。

また、簡易水道では



配水池



# ここが聞きたい

# 代表・一般質問

12月議会定例会では15名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

## 代表質問

### ①高木 純

- 子育てに優しいまちづくりについて
- 教育に強いまちづくりについて
- 若い世代に魅力あるまちづくりについて
- 地域の個性を活かしたまちづくりについて
- 安全・安心なまちづくりについて
- 行政運営の効率化について

### ②岸田 益雄

- 市長の所信表明より
- 子育てに優しいまちづくりについて
- 若い世代に魅力あるまちづくりについて
- 安全・安心なまちづくりについて

### ③福岡 正

- いじめ問題に対する取り組みについて
- 農業施策について
- 市道の管理について

## 一般質問

### ④榎原 五男

- 麻植協同病院跡地利用について
- 移住・定住施策について
- 空き家対策について
- 産業経済施策について
- 企業誘致について
- 教育関係について

- 職員の勤務について
- 選挙啓発について

### ⑤川村 辰夫

- 成年後見制度について
- 新規採用職員の研修について
- 文化財保護について

### ⑥工藤 俊夫

- 本市の防災・減災対策について
- 胃がん撲滅について
- 市内の道路整備について

### ⑦相原 一永

- 災害時の避難所運営について
- 高齢者の運転免許証自主返納支援について
- 広告事業による自主財源確保について

### ⑧近久 善博

- 向麻山公園について
- し尿及び浄化槽汚泥処理について
- 雇用促進住宅について

### ⑨塩田 智子

- 食育について
- 不妊治療費助成制度創設について

### ⑩細井 英輔

- 待機児童の問題と保育士不足について
- ごみの減量化について

### ⑪阿佐 勝彦

- 児童館の運営について
- 小学校等の集団登下校について
- 不登校児童生徒への支援について
- 麻特区申請について

### ⑫岡田 光男

- 鴨島体育館について
- 鴨島駅周辺地区における麻植協同病院跡地利用について
- 空き家バンクについて
- 全国学力・学習状況調査について
- 学校再編について

### ⑬岸田 秀樹

- 防災対策について
- 鴨島地区の市街地における雨水対策について
- 中心市街地の活性化について

### ⑭枝澤 幹太

- 子育てに優しいまちづくりについて
- 待機児童について
- 男女共同参画社会の実現について

### ⑮増富 義明

- 地域支援事業について
- 一部事務組合について
- 待機児童解消への取り組みについて

**採決** ※賛成には「○」、反対には「×」、退席には「－」、欠席には「欠」で表示。

発議番号	議案名	塩田智子	岸田益雄	川村辰夫	田村修司	細井英輔	河野利英	増富義明	榎原五男	枝澤幹太	近久善博	福岡正	原田由一	工藤俊夫	高木純	北川麦	相原一永	岸田秀樹	藤原一正	阿佐勝彦	岡田光男	採決結果
発議第5号	年金削減のしくみ『マクロ経済スライド』の廃止を求める意見書	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	可決

# 代表質問



高木 純  
（志誠会）

美化センター跡地の  
多目的グラウンドの構想は

（質問）

サッカーができる  
人工芝グラウンドを検討

（答弁）

◎質問

市長の4期目のビジョンの中に、「美化センター跡地に多目的グラウンドを作る」と書かれていた。

しかし、美化センター跡地は、本市所有の土地ではなく、阿波市などと運営する中央広域環境施設組合が所有するものである。

今後、本市の所有にしていかなければならないが、どのように進めるのか。そして、この跡地に

作る「多目的グラウンド」とはどのようなものなのか、现阶段での構想は。

○藤野井副教育長

美化センター跡地と保養センター上校跡地を一体的に活用した多目的グラウンドを計画している。

このうち、美化センター跡地については、中央広域環境施設組合の所有地であり、平成29年度には市が取得できるよう協議を進めた

い。

现阶段の構想では、主な施設としてグラウンドと駐車場および照明設備や管理用倉庫・便所などの附帯施設を整備したいと考えている。

グラウンドは、105m×68mのサッカーフィールドが十分取れる広さで、駐車場は120台程度を計画。計画地は、形状が階段状になっており、約10mの高低差があるが、最大限有効活用できるようにしたい。

◎再問

県内で、サッカーやラグビーができる芝生のグラウンドは少なく近隣の高校生は土のグラウンドを駆け回ってラグビーのタックルの練習をしている。

この際、芝生のグラウンドにして観客席も作れば、県西部では一番のサッカー・ラグビーのグラウンドになる。利用料収入も考えられ、市の大きな財産

にもなる。

芝生のグラウンドで観客席も作るという前提で、構想を立てるべきと考えるが。

○藤野井副教育長

人工芝の場合、建設コストは掛かるが、建設後のメンテナンスに掛かる手間と費用が、天然芝に比べて格段に少なくなる。

トータルコストでは有利なので、人工芝による芝生化ができないか検討している。

【その他の質問】

◎質問

市として、社会問題化している保育士不足の現状をどう考えているのか。

また、今後どのような対策を考えているのか。

○健康福祉部長

職場環境の改善と共に処遇改善については、来年度に臨時・嘱託職員の賃金を日額1,000円の増額と、嘱託保育士に通勤手当を支給する予定となっている。



美化センター跡地

# 代表質問



岸 田 益 雄  
(薫風会)

## 麻植協同病院跡地の利活用は

(質問)

## 新アリーナ建設と北館を 交流拠点施設に改修

(答弁)

### ◎質問

市長は所信表明で、麻植協同病院跡地に新アリーナを建設し、北館を地域交流センターなどの施設に整備すると発表した。鴨島駅前中心市街地の活性化を待ち望んでいる人達にとっては、待ちに待った発表であった。

JRや路線バスなどの公共交通機関が利用しやすい場所で、県の中央部のスポーツ施設の要として「アリーナ」を中心とした複合施設

を整備することなどが、計画の詳しい内容が、また、吉野川青年会議所が実施した「未来に花咲く吉野川市民アンケート」でも、鴨島駅前の復興・活性化や再開発を希望する意見が多くあった。

鴨島駅からアリーナまでの周辺地域も再整備して「人に優しいバリアフリー空間」とすれば、より活性化や集客が図れると思うのだが。

### ○村田建設部長

屋内体育施設「アリーナ」は、観客席を有する規模とし、イベント会場を兼ねる計画である。

競技バレーボール3面、バスケットボール2面の設備規模でサブコート併設し、公式競技も誘致できるものとしている。関連施設として、トレーニング室や会議室などを配置した複合的な屋内体育施設とする。

鴨島駅前からの整備は、舗装のカラー化、照明灯設置などの改修を行い「人に優しいみちづくり」を掲げ、段差を緩和し、道路のバリアフリー化を実施する等の歩行空間の整備を行う。

### ◎再問

アリーナや北館のリニューアル整備と、鴨島駅からの道路や商店街のアーケード等の整備の費用並びに今後のタイムスケジュールは。

また、アリーナの競技場面積と鴨島体育館との比較は。そして、北館にはどのような施設を配置するのか。

### ○村田建設部長

概算事業費は、アリーナの新設が約25億円、北館の改修に約18億円、鴨島前からアーケード改修も含め周辺整備に約7億円、合わせて約50億円の見込み。

麻植協同病院跡地の整備は、平成29年度から平成31年度の3年間とし、平成31年度から平成33年度にかけて鴨島駅からの周辺施設整備を行う予定。

また、アリーナの競技場面積は約2,100㎡で、鴨島体育館の約1,200㎡に比べて約1.7倍となる。

そして、北館の1階は社会福祉協議会、サテライトオフィス等を設置。

2階は、鴨島公民館の図書室を移設。

3階は、多目的ホールや展示場など文化交流等の中核的な施設。4階は、川島こども園のちびっこドームの機能の一部を移設し、子育て支援センターとして整備する予定。

### 【その他の質問】

#### ◎質問

消費生活センターを設置する考えは。

#### ○総務部次長

設置に向け、前向きに取り組んでいきたい。



麻植協同病院跡地の計画案

# 平成28年12月 議会定例会



福岡 正  
(由美会・清風会)

市道の維持管理費に十分な  
予算措置を検討しているのか

(質問)

維持管理費に少しでも多くの  
予算を配分したい

(答弁)

## ◎質問

舗装や側溝ふた等の  
市道の管理状況は。

## ○阿部建設部次長

現在、舗装の穴や側溝ふたの損傷、擁壁や保壁のクラック等は、補修班によるパトロールや住民からの通報などにより、状況を把握しているのが実状である。平成27年度末において、市道認定している道路の総延長は約883km、その数は2,575路線であり、管

理は業者に委託したり、補修班で補修・修繕を行っている。

管理内容については、草木等が市道に覆い被さって見通しが悪くなった箇所、草刈りや住民と協力して側溝の清掃、土砂の取り除き、事故につながりやすい舗装穴の修繕、水漏れが発生している水路の修理、舗装の打ち換え等を行っている。

特に舗装修繕については、通行量、危険度等から修繕の緊急度を

判断し、今後においても市民の要望に配慮されるように、できる限り市道の管理に努め、安全・安心なまちづくりをめざしている。

## ◎再問

市道認定をしている道路延長は約883kmもあり、現在の維持補修の予算では、要望箇所ですええ処理できていない現状である。

日常生活の中で、道路はなくてはならないインフラであるが、舗装が多く傷んでおり、老朽化や劣化している箇所が数多く見受けられ、修繕には至っていない。

舗装の耐用年数は一般的には10年で、簡易舗装は7年であり、1年間に88kmから126kmの舗装の打ち換えをしていかなければならない計算となる。

これに要する予算は莫大なものになり、現予算での処理が困難なことは容易に想像でき

るが、年次的に市道の維持管理費に対して十分な予算措置を検討しているのか。

## ○川真田市長

市道の維持管理費用には、年間相当額の予算を投入しているが、老朽化が激しく、修繕・修理が追いついていない実状がある。

特に、安全・安心で住みやすいまちづくりをめざすためにも、舗装の修繕は必要不可欠なものと考えている。

今後、少しでも多くの維持管理費に予算配分できるよう、創意工夫し努力していきたい。

## 【その他の質問】

## ◎質問

本市におけるいじめの現状は。  
また、いじめをなくするための取り組みは。

## ○副教育長

平成27年度のいじめ

の認知件数は、小・中学校合わせて91件で全て解消済みである。  
また、保護者や教職員の研修会、教員やスクールカウンセラーによる教育相談等を行い、いじめの未然防止に努めている。

## ◎質問

本市の農業振興地域整備計画の策定状況は。

## ○産業経済部次長

農地の状況把握と農地所有者へのアンケート調査を実施している状況である。



# 平成28年12月議会定例会

# 一般質問



栗原五男

麻植協同病院跡地を  
購入する理由は

(質問)

交付税措置等により財政的に  
非常に有利であるため

(答弁)

◎質問  
麻植協同病院跡地利  
用について、土地の取  
得・建設規模・駐車ス  
ペース・完成後の管理  
運営の計画は。  
また、吉野川医療セ  
ンター敷地は市が無償  
で貸している。ならば、  
麻植協同病院跡地を無  
償で借りるか、土地を  
交換することはできな  
いのか。

土地を購入した場合、国の交付金や合併特例債の活用による交付税措置により、約3億7,000万円が交付され、実質負担額は、約1億5,000万円の見込みである。  
今後の吉野川医療センター敷地の資産価値や将来の売却を勘案すると、財政的に非常に有利であるため、土地を購入する方向で協議

全国大会クラスの大会誘致が可能であり、またイベント開催時には1,500名から2,000名程度の収容が可能である。  
駐車スペースは、150台を計画している。  
管理運営は、市が直接管理する方法や指定管理等が考えられるが、他の自治体等の管理運営方法も参考にし、十分検討したい。

## 【その他の質問】

◎質問  
移住コンシェルジュを採用する考えは。

◎政策監  
移住コンシェルジュ的な移住相談員の配置について、現在検討を進めている。



川村辰夫

市民後見人の養成に向けた  
取り組みは

(質問)

将来を見据えた取り組みを進める

(答弁)

◎質問  
成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力の不十分な方々を保護して支援するための制度である。  
「後見」「保佐」「補助」の3つに分けられており、後見の申立ては本人、配偶者、4親等内の親族などに限られている。  
また、身寄りがいない、

町村は、市民後見人が適正・円滑に後見等の業務運営が実施できるように取り組む必要があるが、市民後見人の養成に向けた取り組みは。

◎三木健康福祉部次長  
①平成26年度4人、平成27年度5人となっている。  
②「広報よしのがわ」やホームページで周知しており、今後、内容

ど、将来を見据えた取り組みを進める。

## 【その他の質問】

◎質問  
新規採用職員の研修について、地域の歴史、資源学習、災害に対応できる職員の育成、コンプライアンス研修等の充実を図る必要があるのではないか。

◎総務部次長  
将来にわたって活躍する職員を育成するために、今後の職員研修計画を見直す。

◎質問  
郷土の偉人芳川顕正伯の功績をどのような形で継承していくのか。  
また、生家を解体する場合、間取りや構造等を正確に記録し、後々復元できるように



○香川政策監

現在、貸与している吉野川医療センター敷地は、固定資産税評価額から推定で約5億円、麻植協同病院跡地と東側の駐車場用地等の価格は、約5億2,000万円と同程度となっている。

を行ってきた。

○村田建設部長

建設規模は、約5,000㎡のアリーナを新築し、バレーボールコート3面、バスケットボールコート2面のアリーナとサブアリーナをつくる。

○質問

移住者支援として、空き家改修に補助金を出す考えは。

○建設部長

空き家のリフォーム助成の事業化について検討していく。

親族がいても申立てが期待できない場合等は、市長が申立てを行うことができるが、

- ①後見制度における市長申立ての実績は。
- ②後見制度の普及啓発への取り組みは。
- ③平成23年6月に老人福祉法が改正され、市

をリニューアルして、さらなる制度の浸透に努める。

- ③今後、申立て件数の増加に伴い、後見人等の担い手不足への対応が想定されるため、市民後見人養成のための委託業務を含めた法人後見事業者の育成な

資料として残すべきではないか。

○副教育長

生家跡は史跡として整備する。建物の詳細は、図面等を記録しており、必要があれば再調査する。



工藤俊夫

胃がん撲滅にピロリ菌の除菌対策は

(質問)

ピロリ菌検査事業を今後も継続し、治療費無料化も検討したい

(答弁)

○質問

胃がんなどを引き起こすピロリ菌を20歳までに除菌すると、ほぼ100%除菌可能と言われている。

平成28年度は、当初

予算にピロリ菌検査費用として40万円計上されてお

り、本市は胃がん撲滅に向け限りなく前進したと据えている。

本市におけるピロリ菌検査事業の取り組み

状況と周知方法は。

また、ピロリ菌検査の検診率の状況は。

世界保健機構(WHO)は、2014年に胃がんの8割はピロリ菌感染とみなされるとして、各国に除菌などの対策の検討を勧める報告書を発表した。

ピロリ菌は、胃がんや慢性胃炎、胃潰瘍や十二指腸潰瘍等の原因になる。

また、新たに胃がんにかかる人は、年間約13万人でほぼ横ばいの状態であるとの報告である。

佐賀市内に住む中学生の母親は、「息子が

今年ピロリ菌検査で陽性と判断され、除菌のために抗生物質を服用した結果、再検査で除菌が確認され、胃がんにつながる原因を若いときに消せた。ピロリ菌の除菌については、

県からの費用助成があったので検査・除菌を行ったが、自己負担だとなかなか受ける機会がない。まだ下の子もいるので、この事業をこのまま続けてほしい。」と話されていた。

そこで、本市としても平成29年度から、胃がん撲滅対策として治療費を無料にしてはどうか。

○増富健康福祉部長

平成28年度から本市独自の新規事業として、中学2・3年生を対象にピロリ菌検査事業を、7月から9月にかけて実施した。

市の広報誌での周知をはじめ、市立の4中学校と連携し学校保健部会に協力要請を行い、また、生徒や保護者に対して個別通知をし、ピロリ菌検査の受診効果や予防対策に関する啓発活動を実施した。

平成28年度の検診率については、56.8%である。

また、ピロリ菌除菌にかかる治療費の無料

化や助成については、今回の事業実績を踏まえ、事業効果や医療費におよぼす影響、国や県の動向も注視し、今後の課題として十分に検討していきたい。



# 平成28年12月議会定例会

## 一般質問



相原 一永

市独自の避難所運営マニュアルはできているのか (質問)

現在、検討中なので早期に作成する (答弁)

◎質問  
ここ数年、頻発している災害の教訓を活かし、災害に対する備えを十分なものにしていかなければならない。特に大きな災害が起こった時に、多くの市民が駆け込んでくる避難所の開設や運営はどのように行われているのか。

また、市の避難所運営マニュアルは作成し

ンティアなどの協力が必要となるため、総合防災訓練では、自主防災組織の協力を得ながら訓練を実施している。また、市独自の避難所運営マニュアルは、現在検討段階なので早期に整備できるようにしたい。

◎再問

大きな災害時には、市職員だけの避難所

◎武田防災局長

避難所運営マニュアルの作成には、2年程度を要する見込みであり、できる限り早期に整備する。

また、避難所の解錠は、施設管理者が行うことになっている。

◎再々問

避難所運営マニュアルの作成にあたっては、全国で発生している被災情報を詳細にキャッチし、「想定外」の言葉を出さなくてもよいマニュアルにすべきでは。

また、避難所を施設管理者や職員が解錠できない場合、誰が解錠することを想定しているのか。

◎武田防災局長

市独自の避難所運営マニュアルの作成は、



近久善博

向麻山公園の園路の復旧は (質問)

専門家等と対応の検討を重ね、早期の解決をめざす (答弁)

◎質問  
向麻山公園は都市計画公園であり、児童公園やゲートボール場、テニスコート、また山頂にはステージや芝生公園がある。そして、春にはしだれ桜や吉野桜が咲き乱れ、子ども達は遠足に市内や市外からも多くの人々が、花見や憩いに來られる場所である。ところが、平成27年

し、危険な場所を鉄柵で囲い、ブルーシートで覆っている。現在も業者によるボーリング調査を行っているが、クラック発見から今日までの1年6か月間、市はどのような対策を行ってきたのか。

◎大久保産業経済部長

現在も少しずつだが地滑りが続いている状

滑りの状況が改善され、安全性が確保された後となる。

また、本市が行った調査によると、向麻山南側斜面の地滑りは、自然災害ではなく、隣接する民有地の造成工事に起因する結果となっているため、市は原因者等に対して、必要な対策および公園機能の復旧を求めていく。

一方で、現状維持のまま放置し、住民等への被害が生じた場合は、管理責任を問われることも念頭に入れた対策も必要であるため、顧問弁護士に処理を委託し、専門家等と対応の検討を重ね、早期の解決をめざしている。

【その他の質問】

◎質問

向麻山公園内に設置

ているのか。

### ○武田防災局長

避難所の開設と運営については、本来は市が行うものだが、過去の大規模災害の教訓から、市職員のみでの対応は困難が予想される。自主防災組織やボラ

運営は困難で、自主防災組織やボランティアの協力が必要なら、なおさら市独自の避難所運営マニュアルを早急に作成しなければならぬと思うが、いつ頃作成できるのか。また、避難所の解錠は誰が行うのか。

「想定外」ということがないように取り組む。また、避難所の解錠については、施設の管理・運営に影響がないように、鍵の管理と解錠方法について検討したい。

4月23日に山頂広場の南側に大きなクラックを発見し、園路は大きく陥没、側面の石垣も傾いていたため、立て看板を3枚作り通行止めとした。山頂広場の南側園路は、崩壊の恐れがあるため全面通行禁止と

況であるため、公園の利用者や周辺の安全を最優先し、山頂広場の南側部分は立ち入り禁止とし、一部園路は通行止めを継続している。現状では、現場の安全確保を第一に考えざるを得ず、園路の復旧については、地

されている水銀灯を、LED電球に交換する考えは。○産業経済部長 照明器具の交換による費用対効果や利用状況等を勘案し、検討したい。



塩田智子

## 学校・保育現場での食育の現状と今後の取り組みは

(質問)

「食育全体計画」を作成し指導しており、今後も工夫・改善を加え充実していく

(答弁)

### ◎質問

現代の子どもの食の傾向として挙げられるのは「こ食」である。

主な6つの「こ食」として、1人で食べる「孤食」。自分の好き

な物を家族がバラバラに食べる「個食」。自分の好きな固定したメニューしか食べない「固食」。食べる量が少ない「小食」。パン・パスタなど粉を使った主食を

好む「粉食」。加工食品など、濃い味付けの物を食べる「濃食」。

このような傾向は、食の原点である「家族の食卓」のあり方にも問題があり、栄養の偏り、朝食の欠食に代表されるような食習慣の乱れが見られ、社会全体の大きな問題である。少子高齢化が急速に進む中、食育の観点からも家庭・学校・保育所・地域等の連携により、生涯を通じた積極的な取り組みが必要である。

本市の学校・保育現場での食育の現状や今後の取り組みは。

### ○伊藤副教育長

各学校で「食育全体計画」を作成し、学校の教育活動全体を通じた取り組みを推進し、様々な体験活動の様子を各学校のホームページで公開している。また、地産地消の推進と伝統食文化の継承にも取り組んでいる。

今後も、魅力的な食育を推進するため、家庭・地域との連携を図る。

### ○増富健康福祉部長

本市の公立保育所・子ども園では、各施設ごとに「食育年間計画」を作成し、目標や配慮点を定め指導している。

### ◎再問

保育現場における保護者を対象にした食育啓発・食育活動を実施する予定は。

### ○増富健康福祉部長

栄養士が子どもや保護者と直接関わり、相談・指導等ができるよ

う各園を定期的に巡回し、保護者を対象とした食生活習慣向上の研修会等の食育活動を実施する予定。

### 【その他の質問】

### ◎質問

不妊・不育治療に関する相談を、専用窓口によるカウンセリングや情報交換・提供できる機会を増やしては。

### ○健康福祉部長

専用窓口の設置や保健師によるカウンセリング等の実施について、今後検討したい。

# 平成28年12月議会定例会

# 一般質問



細井英輔

ごみ袋の自治会名・氏名記入の徹底は

(質問)

記入の啓発に積極的に取り組む

(答弁)

○安達環境局長

指定ごみ袋には氏名欄を設けており、自主的に記入していただいている自治会も多数ある。氏名を記入することで、正しい分別の意識も向上すると思われる。自治会等への周知や「広報よしのがわ」への掲載により、啓発を積極的にやっていく。

【その他の質問】

◎質問

平成29年度の入園・入所申込みは、待機児童の改善ができたのか。

○健康福祉部長

平成28年度より24名増えている。教育委員会と連携

し、待機児童解消の対策を検討したい。

◎質問

不登校児童生徒への支援について、スクールソーシャルワーカーを配置しては

(質問)

学校・関係機関と連携を図って対応している

(答弁)



阿佐勝彦

○伊藤副教育長

文部科学省も活用促進しているスクールソーシャルワーカーを本市では配置していないが、学校や関係機関と連携して対応している。

【その他の質問】

◎質問

土曜日の児童館開館を、午前からに変更しては。

○健康福祉部長

アンケート調査を実施し、検討したい。

◎質問

小学校の集団登下校時に、子どもを交通事故から守る取り組みは。

○副教育長

通学路の交通安全確保に努める。

◎質問

本市で排出されるごみは、可燃ごみが大半を占めている。

ごみ分別ガイドブックに正しいごみの出し方として、「ごみは自治会名・氏名を記入した指定袋に入れて出してください」と案内があるが、守られていない実情がある。

自治会未加入者が増加し、地域の連帯性が

誤った分別をして、

放置されているごみに対し、自治会は苦労されている実態があるが、可燃ごみには、多くの個人情報が含まれている。氏名に替わる判別方法等も研究しながら、収集方法を検討したい。

◎再問

ステーション方式の実態は、集積所に収集できないごみが長期間

◎質問

全国の児童生徒を対象とした文部科学省のデータでは、小学校の不登校の割合は0.39%、中学校は2.76%となっている。本市の小・中学校の不登校児童生徒の割合は、どの程度か。

◎再問

スクールソーシャルワーカーは、「教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有

薄れつつある。  
ごみ袋に氏名を書くようにすれば、自覚も高まり分別の徹底が図れると考えるが、本市の対策は。

○安達環境局長  
現在は、未記入の人が多くなっている。

放置され、景観および衛生面に問題がある。

ごみ出しのマナーとして、ごみ袋に自治会名・氏名を記入するよう徹底すべきである。市としてどのように取り組むのか。

有能な人材確保のため、採用年齢を40歳まで引き上げるなど市独自の制度を作っては。

○総務部次長  
年齢構成のバランスがとれ、非常に有効な手段と考える。次年度以降検討したい。

○伊藤副教育長  
不登校の割合は、小学校が0.31%、中学校が1.78%となっている。

また対応としては、不登校のサインを見逃さないようチェックリストの活用、担任や養護教諭、スクールカウ

するとともに、過去に教育や福祉の分野において活動経験がある者が、教職員や関係機関と連携・調整する」とある。

本市における、スクールソーシャルワーカーの配置予定は。

○質問  
麻栽培に向けた今後の取り組みは。

○政策監  
国や県の動向を注視し、関係機関と協議を行い、事業の方向性を検討したい。



岡田光男

学校再編は、地域の意見を反映しているのか

(質問)

地域や保護者と共に再編のあり方を検討したい

(答弁)

○質問

鴨島東部の学校再編について、2年前の地域住民説明会では「無理やり統廃合はしない。地域の意見を十分聞きながら進めたい。」など

の考えを示された。その後、説明会を行っているが、地域や保護者の意見を反映した検討はされているのか。

○藤野井副教育長

学校再編計画(素案)に対して十分な理解が得られていないのが現状で、平成29年2月頃に説明会の実施を予定している。

また、中学校の再編後、鴨島東中学校を活用し小学校の再編を考えているが、時期や方法について課題がある。様々な意見をいただいており、鴨島東部地区の学校再編のあり方を地域や保護者の方と共に検討していきたい。

○再問

文部科学省の手引きでは、実際に再編しよ

うとすれば地域の声を十分聞いてからにすべきと記されている。

教育委員会としては、上浦小学校を何とかしなければならぬと議論されているが、現状と課題は。

○石川教育長

学校再編については、地域の理解や協力を得ながら進めたい。

また、小・中学校に  
おいては、一定の集団規模が確保されていることが望ましいが、平成33年度の上浦小学校では、4学年において複式学級が見込まれ、解消策を講じる必要が

ある。

○再々問

教育委員会は、上浦小学校の教育環境は望ましくないと認識しているようだが、少人数学級に対する考えは。

○石川教育長

家庭や地域と共に、子ども達を育てていくという視野に立った学校運営を心がけたい。

【その他の質問】

○質問

鴨島体育館の舞台壁面の損傷の修理は。

○質問  
麻栽培に向けた今後の取り組みは。

○政策監  
国や県の動向を注視し、関係機関と協議を行い、事業の方向性を検討したい。

○副教育長

必要最小限の修繕で対応している。

○質問

麻植協同病院跡地を図書館や交流の場にすることを考える。

○市長

既存の北館の整備で対応する。

○質問

空き家バンク事業について、市内の宅地建物取引業者との連携は。

○産業経済部長

民間と連携し、空き家対策等も検討したい。

# 平成28年12月議会定例会

# 一般質問



岸田秀樹

麻植協同病院跡地に「文化・芸術ホール」を建設してはどうか  
(質問)

建設費用が大きくなり、  
実現はむずかしい  
(答弁)

円である。

貸地の売却は、使用  
貸借契約が満了するま  
でできない。

## 【その他の質問】

### ◎質問

喜来地区の雨水処理  
対策として、旧下水の  
再利用と同時に、未完  
成の鴨島雨水3号幹線  
を本来の計画に基づ  
き、西へ延長させるこ  
とで、雨水処理を分散  
させることについて、  
市の考えは。

### ◎建設部次長

旧下水の再利用のた  
めに、今後、勾配や断  
面等の測量により台帳  
整備を進める。  
また、鴨島中央雨水  
幹線と旧下水の2本を  
活用して、集中豪雨等  
に対応したい。

### ◎村田建設部長

ターの貸地を売却し、  
その売却益で新しいグ  
ランドと体育館を郊外  
に新設してはどうか。

懇話会での協議の中  
で、「文化・芸術ホール」  
の提案があった。

概算事業費は、約  
56億円であり、駐車場  
確保のため2層構造と  
することも可能だが、  
建設事業費がさらに大

◎質問  
以前の鴨島は、製糸  
業が盛んで活気が町に  
あふれ、商店街も地元  
産業の経済の波及効  
果・相乗効果により潤っ  
ていた。  
鴨島の文化を継承す  
ることで、多くの人達  
に本市に集まっていた  
だけでなく、麻植協  
同病院跡地に体育施設  
のアーリーナではなく、  
2,000人規模の「文



枝澤幹太

男女共同参画社会の  
実現に向けた取り組みは  
(質問)

男女共同参画推進委員会で検証し  
ながら「第2次男女共同参画社会  
基本計画」を推進している  
(答弁)

### ◎質問

一人一人が個人とし  
て尊重され、性別にと  
らわれることなく自ら  
の意志と責任によって  
生き方を選択できる、  
社会のあらゆる分野に  
対等の立場で参画し、  
創造し、ともに発展を  
支えていく、女性も男  
性もいきいきと輝いて  
生きることができる社  
会、これが男女共同参  
画社会である。

### ◎犬伏市民部長

本市では、推進委員  
会で前年度の取り組み  
を検証しながら、男女  
共同参画社会の実現を  
めざし、市民を対象と  
した講演会等を開催し  
ている。

また、市行財政改革  
実施計画では、各審議  
会等の女性委員の目  
標登用率を35%とし、  
平成28年4月時点で  
36.2%と目標を達

### ◎犬伏市民部長

県内では、各種女性  
活動団体が参画し協議  
会を組織し、女性の地  
位向上を図るため協力  
し活動している。

全国女性会議の開催  
には、母体となる組織  
が必要であるため、本  
市での開催は現在のと  
ころむずかしい。

## 【その他の質問】

### ◎質問

新アーリーナの整備に  
併せて、ちびっこドー  
ムを移転するのか。

### ◎健康福祉部長

子育て支援センター  
の機能全てを集約する  
のではない。

育児相談等の子育て  
支援に関する窓口とし  
ての役割は残す。

化・芸術ホール」を建設すれば文化発信の施設となる。

文化・芸術に根ざした図書館を含む複合施設を考えるとともに、市長の所信表明でもある「夢紡ぐまち」の想いを実現させるためにも、吉野川医療セン

きくなり、実現はむずかしい。

### ○香川政策監

購入価格は、跡地に約3億5,000万円、残す北館が約1億5,000万円、旧駐車場約2,000万円で合計約5億2,000万

### ○質問

消防団の出初式を屋外で行うべきと思うが、市の考えは。

### ○防災局長

次年度以降の開催場所について、関係組織等と協議していきたい。

この社会を実現するために、国は平成11年に「男女共同参画社会基本法」を制定し、現在は第4次計画が策定されている。

本市の現在の取り組みは。

成している。

### ○再問

国際婦人年と「国連婦人の10年」を記念して1984年に名古屋で第1回日本女性会議が開催された。本市でもこの会議を開催しては。

### ○質問

本市の児童虐待防止の取り組みは。

### ○健康福祉部長

子ども相談室を設けて、家庭相談員3名を配置し、関係機関と連携を図り、虐待防止に取り組んでいる。



## 増富義明

地域支援事業を「緩和型」にするとサービスは低下しないか

(質問)

サービスの低下にならない内容で提供する

(答弁)

### ○質問

①本市では平成29年4月から地域支援事業の中で、緩和型ヘルパーと緩和型デイサービスを開始するが、市長は3月議会の所信表明の

中で「日常生活自立度などの状態が同程度であれば、これまでと同様のサービスが受けられる。」と明言された。しかし、緩和型になると人員配置基準が緩

和され、仮にデイサービスに1日15人利用すると、これまでなら4人の職員が必要だったが、2人で運営できるようになる。

その人員配置で、これまでと同様のサービスが提供できるのか。

②平成29年4月時点で介護認定を既に受け、利用していた方に対して、今後通常での対応は可能か。

③平成29年4月から、デイルームをパーティションで区切り、通常と緩和型のデイサービスをはっきりと区別するように、市の担当者が各事業所に指示をし

ているが、他に何か検討する余地はあるのか。

④これまで利用されていた方を、地域包括の担当者が通常か緩和型かのデイサービスに振り分けた場合、ほとんどの方がこれまで通りの通常のデイサービスを利用できなくなると聞いているが、どうか。

### ○三木健康福祉部次長

①「緩和型」に該当した場合、現行と全く同様のサービスを提供できる想定はしていませんが、利用者の方にとって、サービスが後退してしまうことは本意で

はない。

事業所と調整を図りながら、できる限りサービスの低下にならない内容で、提供していただくことから始めたい。

②制度の実施日前に、介護認定を受けていた方を引き続き通常の対応とすることについては、期日によって判断するのの一つの方法とは思いますが、緩和型の制度を導入する目的や利用者間の公平性を担保するためにも、要支援者の方の身体状況に合った基準で適用したい。

③サービスを区別するために、デイルームをパーティションで区

切る指示をした件については、スペースの問題や危険を伴う場合も考えられることから、「パーティションで仕切る必要はない」とした。

④「緩和型デイサービス」適用の判断基準は、身体状況を判断するものであり妥当であると考えている。

また、該当者については、約3割から4割程度の方が緩和型に該当すると想定している。



## 吉野川市高校生議会を開催!

12月22日に吉野川市高校生議会を開催しました。市内2高等学校(川島高等学校・吉野川高等学校)から19名が選出され、正副議長・質問者を決定し、実際の議会と同じ運営方法で実施しました。

吉野川市の行政・議会について理解を高めてもらうことを目的とし、市政に対する要望や質問を行いました。

### 《高校生の感想》

☆地元議会また地元の問題に対する市の対策について、理解を深めることができた。高校生として地元の問題を考えるよいきっかけになった。  
(川島高等学校・杉友美涼さん)

☆議長というめったにできないことを体験することができてうれしかった。議会がどのように行われているかを知ることができてよかった。  
(吉野川高等学校・坂本悟志さん)

### 川島高等学校

秋田 晃希  
大塚 健矢  
兼松 杏実  
川真田 春花  
木野 雄大  
杉友 美涼  
野々瀬 裕太  
東尾 むつみ  
廣島 百花  
湯浅 陸冬

### 吉野川高等学校

岸 美沙起  
近藤 麻矢  
西條 翔真  
坂本 悟志  
張丁 結香  
板東 想羅  
松島 礼人  
迎井 駿亮  
吉井 啓吾  
(敬称略・順不同)



- 次の漢字をひらがなに直してください
- ① 暗風
  - ② 福綏
  - ③ 熙怡
  - ④ 春祺
  - ⑤ 壽脩
  - ⑥ 遐福

◎ 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

◎ 応募要項 はがき、またはFAXに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。応募の際に「チョットひと言」添えてみませんか。

◎ 送先 〒776-8611 吉野川市議会事務局  
TEL (0883) 221-2224  
FAX (0883) 221-2224

◎ 締切日 平成29年3月31日(消印有効)

### チョットひと言

☆吉野川市民になって3か月が過ぎました。人の温かさに感動しています。  
(鴨島町 藤井さま)

☆寒くなってきました。埼玉にいる孫が5本指のある靴下を送ってくれました。  
(鴨島町 仁井さま)

☆体を悪くして家にいることが多くなり、孫に教えてもらいながらクイズなど楽しみにしています。  
(山川町 明石さま)

### (前回の解答)

- ① パン
- ② かまぼこ
- ③ つくね
- ④ おから
- ⑤ ところてん
- ⑥ ひじき
- ⑦ おこわ
- ⑧ きくらげ

【応募総数】50通

## あとがき

地方議員には市民の目の届かない1年だったが、本市の12月議会は、15名の議員が代表・一般質問に登壇し、活発な定例会となった。

福祉・教育・防災・環境・建設・産業経済と多岐にわたって市民の要望や提案をし、市の姿勢を質問した。

ある新聞社の調べでは、2016年の議会での質問者の延べ人数は、県内24市町村中、本市が49人で最多との記事が掲載されていた。

喜ばしいことではあるが、「議会だより」の広報委員にとっては、限られた紙面で、質問者の趣旨を十分活かした記事にできたかどうか心配もある。

多くの質問をしたにもかかわらず、紙面の都合上、省略せざるを得なかった質問項目もある。

3月には任期最後の議会があり、5月には「18歳選挙権」がスタートし、

初めて行使できるチャンスが広がっている。

学費・奨学金・ブランク企業など、若者が直面する課題も多い。

また、長寿化時代に入り、年金の削減や介護保険の負担など、高齢者にとっても生きづらい時代になるうとしている。

ますます地方議員のがんばりが重要となつてきている。

岡田 光男



### 【編集委員】

- 委員長 岡田 光男
- 副委員長 岸田 益雄
- 委員 田村 修司
- 委員 枝澤 幹太
- 委員 高木 純
- 委員 北川 麦